



第31回 桂川・相模川流域シンポジウム

2025年9月27日(土曜日) 杜のホールはしもと

主催: 桂川・相模川流域協議会

共催: 相模原市

後援: 東京新聞、山梨日日新聞社、山梨放送、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、神奈川県、山梨県

開催趣旨

「桂川・相模川流域協議会」では、桂川・相模川の恵み豊かな流域環境を将来の世代まで引き継いでいくため、市民・事業者・行政が連携し、情報交換や交流を深めながら流域環境保全活動の輪を広げるため、毎年「流域シンポジウム」を開催しております。

今年は、「いのちの水 大丈夫？ ～公害の歴史から考える PFAS 問題～」というテーマにより、基調講演・事例発表を通じて、参加者の皆様の流域環境保全の意識の醸成を図ることを目的として開催します。

プログラム

■ 受付・開場 12:30

■ 開会 13:00

実行委員長あいさつ 岡田 一慶 氏(相模川さがみ地域協議会)

開催地あいさつ 本村 賢太郎 氏(相模原市長)

■ 基調講演 13:10～14:25

「PFAS 問題：この1年ほどの動向とこれから」

講師：原田 浩二 氏(京都府立大学)

～休憩～(14:25～14:35)

■ 事例発表 14:35～15:55

① 岡田 一慶 氏(相模川さがみ地域協議会)

② 長瀬 みさ 氏(座間の PFAS を考える市民の会、座間市議会議員)

③ 松島 京太 氏(東京新聞)

■ 閉会 16:00

あいさつ 小泉 友則 氏(山梨県森林環境部自然共生推進課)

＜注意事項＞

- ・会場内では、携帯電話はマナーモードにさせていただくか、電源をお切りいただくようお願いいたします。
- ・会場内での食事はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・オンラインの場合、通信状況によっては映像や音声途切れてしまうことがあります。
- ・オンライン参加の方は、質問がある場合は Zoom のチャットにご記入ください。
- ・以下のフォームでアンケートを受け付けております。ご意見やご質問等がある場合は、ご記入ください。



第 31 回桂川・相模川流域シンポジウム アンケート

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeFET8GdfXIX74TBdhwGgg1ILG36e_b8pTdKCu_j8DyDVszJQ/viewform

桂川・相模川流域協議会の活動を活発にし、実り多いものにしていくためには桂川・相模川流域にかかわる多くの方々の御協力が不可欠です。皆様の参加をお待ちしています。

桂川・相模川流域協議会ホームページ

<https://katurasagami.net/>



メモ

桂川・相模川流域協議会

